

# 復興支援活動レポート



令和元年9月30日

久留米市所属	総務部 総務課
派遣先所属	朝倉市 都市建設部 公共土木施設災害対策室
派遣期間	平成30年4月1日～令和2年3月31日

## 1 主な業務の内容

業務概要	● 災害復旧工事の設計・施工監理業務 ● 災害査定申請業務
事務内容	● 道路や河川の災害復旧工事の発注と施工管理 [H29年・H30年災害箇所] ・ 地元や関係機関との調整 ● 災害査定申請のための資料作成 [R1年災害箇所]

## 2 担当業務の状況

現在は、「平成29年7月九州北部豪雨」および「平成30年7月豪雨」により被災した杷木地域の災害復旧工事を担当しています。道路や河川5箇所の施工監理業務と、工事発注のための設計書作成を関係機関や地元住民と調整を図りながら進めている状況です。

また、今年の7月・8月に発生した豪雨により、新たに被災した公共土木施設について、災害査定申請を行う準備を同時に進めており、測量や設計、積算業務など、職員全員が一丸となって業務に取り組んでいる状況です。



▲赤谷川の仮復旧状況（仮設の土砂溜め、護岸）



▲土砂崩れの状況を調査している様子

## 3 業務に携わって感じたこと（苦労したこと、学んだこと等）

- ・ H29、H30、R1年の豪雨により、様々な河川被害が生じています。これまでの被災パターンの傾向を見ると、河川水位の状況より、概ね同様の被害が発生していることから、今後の河川計画や維持管理を行う上で、これまでの実績を踏まえて計画を行っています。
- ・ 砂防ダムの新規計画や河川の線形・断面の見直しなど、復旧に向けた計画も徐々に確定してきています。また、農地や宅地の区画整理など、面的な整備が行われる箇所もあり、復旧も徐々に進んできている状況です。今後も引き続き、関係機関や地域住民との協議、調整を図りながら、スピード感を持って復旧業務を進めていきます。